



# キク編

## 病害虫注意報 2020年7月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

# 立枯病

### ---予防と対策---

高温に伴い、立枯れ症状が増加します！

〈対策例〉 ①適正な水管理を行う ②遮光剤等による高温対策  
③活着促進資材を使用 ④予防薬剤を使用する

萎れ症状等で根傷みの兆候がある場合は早急に酸素剤の使用など、根の回復に努めましょう！

登録内容	薬剤名	希釈倍率・使用量	処理方法
立枯病など※	リゾレックス水和剤	500～1000倍 3L/m <sup>2</sup>	土壌灌注(生育期/5回)
立枯病※ (リゾグリア菌)	ユニフォーム粒剤 (リゾミル成分+アミスター成分)	18kg/10a	土壌表面散布 (定植時または生育期/3回)
発根促進	タチガレン液剤	1,000倍 5～10L/m <sup>2</sup>	土壌灌注(挿し芽直後/1回)

# 今月のおすすめローテーション

⚠ 地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合がありますためご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。 ※花き類・観葉植物登録

時期	対象病害虫	薬剤名	使用量・倍率	使用時期	回数
定植時	白さび病	inochio キクツチャ粒剤	6～9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	白さび病	ジマンダイセフロアブル	500～800倍	-	8回
	アザミウマ類・アブラムシ類 ハダニ類	inochio セイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
消灯時	白さび病	カナメフロアブル	4,000～8,000倍	発病初期	3回
	アザミウマ類・ハダニ類 材料ハダニ・ハダニヨトウ	グレーシア乳剤	2,000倍	発生初期	2回
発蕾時	白さび病	inochio オペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
	ナミハダニ	マイトコーネフロアブル 卵(ハダニ類)にも効果あり	1,000倍	開花前まで	1回
破蕾時	白さび病・うどんこ病 アブラムシ類	ピリカット乳剤	1,000倍 (うどんこ病2,000倍)	発病・発生初期	6回
	アザミウマ類・ハダニ類※ 材料ハダニ※・ヨトウムシ類※	アフーム乳剤	1,000倍 (アザミウマ類1,000～2,000倍)	発生初期	5回

## おすすめ資材

# NEW-SB酸素

5～10kg/10a

7～10日おき灌水処理

☆ 土壌に酸素を供給し、根の活動を活発に!

☆ 肥料・葉面散布剤の吸収を良くします!

日差しに負けない  
根張りのために!!



活着不良対策に!

# ファイトオーツ

挿し芽: 1,000倍どぶ漬け

定植時: 1,000倍どぶ漬けまたは灌水処理

植物本来の力を活性化☆

- ▶ 転流量増加
- ▶ 毛細根の充実
- ▶ 抵抗性誘導物質の向上



肥料登録  
生第83241号